

日本の農業は 指導力に！ かかっている！

全国8カ所で開催

2014年10月～
2015年1月迄

北海道
エリア
北海道

東北エリア
岩手県

中国エリア
岡山県

関東・北陸
エリア
東京都

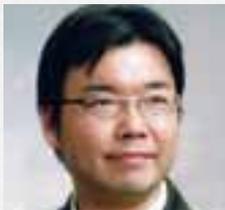
九州エリア
福岡県

中部エリア
愛知県

近畿エリア
大阪府

四国エリア
香川県

《主な講師紹介》



庄司 和弘氏

ホライズンコンサルティンググループ(株)
代表取締役

食の6次産業化プロデューサー レベル4認定/キャリアカウンセラー(日本キャリア開発協会認定CDA)/(社)日本経営士会 経営士(経営部門登録)/農林水産省6次産業化ボランティアプランナー/食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター/財団法人みやぎ産業振興機構登録専門家



四本 和臣氏

(株)K3ロジスティクス 代表取締役

6次産業化プランナー/有機JAS認定指導員/日本経済大学 非常勤講師/食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター



松本 謙氏

株式会社ファーマーズ・フォレスト
代表取締役社長

食の6次産業化プロデューサー レベル4認定/中小企業診断士/食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター/平成24・25・26年度農林水産省 6次産業総合推進事業 民間企業等派遣研修 プロジェクトチームメンバー・検討委員

農林水産省補助事業
平成26年度新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援
指導者向け研修(1)

明日の農業人を育成する、指導者の皆様へ 経営指導力向上研修会のご案内

参加費無料

地域農業のリーダーを育てるためには、 マネジメント指導力の強化が必要です

この度、農業大学校等の地域の農業経営者育成を担う方々を対象とした、「経営指導力向上研修会」を開催します。

現代、そして将来の農業にとって、経営能力は必須です。

本研修では、将来の地域農業のリーダーとなる人材の層を厚くするため、学生に早い段階で、農業=経営という認識をもたせ、

ビジネス感覚豊かな就農者・農業経営者を創出できるような経営指導力の

強化を図ります。「農業を経営する」という経営者能力を意識した研修を実施し、経営者能力の領域の再認識と各能力向上をめざします。

全国8カ所で開催！ 経営指導力向上のための、3日間集中トレーニング！

受講対象者

- ◎農業大学校等の地域の農業経営者育成教育の中核となる教育機関の指導従事者
- ◎研修生を受け入れている農業者
- ◎就農相談を業務としている方
- ◎農業分野の支援者の方
- ◎本研修テーマにご興味のある方 など

近畿エリア・大阪府 高石市

会場:大阪国際ユースホステル
 2014年11月25日(火)~27日(木)
 場所 / 大阪府高石市羽衣公園丁
 TEL:072-265-8539
 U R L / <http://www.osaka-yha.or.jp/>
 アクセス / JR線「東羽衣駅」・南海線「羽衣駅」より徒歩約15分



中国エリア・岡山県 岡山市 会場:岡山県青年館

2014年12月1日(月)~3日(水)

場所 / 岡山県岡山市北区津島東1-4-1
 TEL:086-254-7722
 U R L / <http://www.seinenkan.com/>
 アクセス / JR線「岡山駅」東口から、岡電バス「岡大・妙善寺行き」で「保育所前」よりすぐ



四国エリア・香川県 高松市 会場:高松商工会議所

2014年12月8日(月)~10日(水)

場所 / 香川県高松市番町2-2-2
 TEL:087-825-3500
 U R L / <http://www.takaccl.or.jp/>
 アクセス / JR線「高松駅」より徒歩約10分



九州エリア・福岡県 福岡市 会場:カンファレンスASC

2015年1月14日(水)~16日(金)

場所 / 福岡県福岡市博多区博多駅東1-16-25 アスクビル
 TEL:092-411-0026
 U R L / <http://www.asc.jp/>
 アクセス / JR鹿児島本線「博多駅」より徒歩約3分



北海道エリア・北海道 札幌市 会場:北海道青少年会館コンパス

2015年1月19日(月)~21日(水)

場所 / 北海道札幌市南区真駒内柏丘7-8-1
 TEL:011-584-7555
 U R L / <http://hs-compass.com/>
 アクセス / 地下鉄南北線「真駒内駅」より徒歩約20分



東北エリア・岩手県 盛岡市 会場:一般財団法人岩手教育会館

2014年10月6日(月)~8日(水)

場所 / 岩手県盛岡市大通1-1-16
 TEL:019-623-3301
 U R L / <http://www.kaikan.jp/>
 アクセス / JR東北線「盛岡駅」より徒歩約20分



関東・北陸エリア・東京都 会場:パソナグループ本部ビル

2014年10月27日(月)~29日(水)

場所 / 東京都千代田区大手町2-6-4
 TEL:03-6734-1260
 U R L / <http://www.pasonagroup.co.jp/>
 アクセス / JR線「東京駅」日本橋口より徒歩約4分



中部エリア・愛知県 岡崎市 会場:愛知県青年の家

2014年11月11日(火)~13日(木)

場所 / 愛知県岡崎市美合町並松1-2
 TEL:0564-51-2123
 U R L / <http://aichi-yh.jp/>
 アクセス / 名鉄本線「美合駅」より南西へ徒歩約15分



募集定員:各会場15名

参加費無料

研修スケジュール(予定)

時間:3日間×7時間(途中10分間の小休憩、1時間のお昼休憩除く)

■1日目:総合的な農業経営者能力の領域のブラッシュアップ・経営体験型ゲーム実践

| 時間 | 内容 | 詳細・ねらい |
|------|-------------|--|
| 20分 | 1 オリエンテーション | ・事務局連絡、会場案内・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ・講師自己紹介、グループ内での自己紹介 |
| 20分 | 2 イントロダクション | ルール説明 |
| 300分 | 3 体験型経営術 | ・経営構想力を身につける (Iで農業経営をしていくうえで能力を認識し、 自費を養い農業価値の創造とキャッシュフロー経営の本質を学ぶ) |
| 60分 | 4 振り返り | ・上記のポイント説明 ・ディスカッション形式で互いの経営分析・評価 |
| 20分 | 5 研修総括 | ・研修総括、レポート作成 |

■2日目:最新農業業界の経営分析

| 時間 | 内容 | 詳細・ねらい |
|------|-----------------------|---|
| 10分 | 1 オリエンテーション | ・事務局連絡・タイムスケジュールの紹介 |
| 60分 | 2 講義 | ・農業経営者機能力とは何かを学ぶ |
| 120分 | 3 ケーススタディ・講義(事例検討) | ・経営者機能視点からの経営分析 ★先進農業者を招聘 (最新の農家ビジネスモデル(スタート例・規模拡大例・付加価値例・他産業からの農業参入例等)を使用。農業規模、作物選定、収穫量、売上、原価など、目標に対しての結果として定量を確認しつつ、定性であり、農業経営を自主・発展させていく上で重要な、戦略性・プロセス・選択・挑戦・ビジョンなどを、事業計画書を含めケーススタディとして学ぶ) |
| 90分 | 4 講義 | ・農業以外の産業界の、最新の農業参入取組事例、及び産業界の経営指導方法(いずれか一方の場合あり) ★産業界の方を招聘 |
| 120分 | 5 ワークショップ(指導実践に向けた検討) | ・グループワーク①「農業経営における求められる人物と学ぶべきこと」 ・グループワーク②「地域資源・連携先を活用しての、学びから就農までのコーディネートの方法」 (先進農業者や、農業以外の産業界はどのような学びを得た人物を求めているか、教育機関において経営について何を学ばせるべきかを討議し、その上で、地域資源・連携先を活用しての、学びから就農までのコーディネートの方法についてグループで検討・発表する) |
| 20分 | 6 研修総括 | ・研修総括、レポート作成 |

■3日目:魅力を感じる講義手法を学ぶ

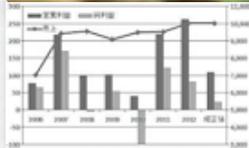
| 時間 | 内容 | 詳細・ねらい |
|------|------------------|--|
| 5分 | 1 オリエンテーション | ・事務局連絡・前日振り返り |
| 120分 | 2 効果的な授業を行う方法を学ぶ | ・学生のモチベーションを引き上げる(達成体験を演出する授業の組み立て方(段階的な成功体験を演出する、代理体験を演出する授業の組み立て方(視察先の選び方、言語的誘得(カウセンリング、コミュニケーション、コーチングなど)等、五感を使った手法を学ぶ) |
| 90分 | 3 講義デモンストレーション | ・2日目の「経営者機能視点からの経営分析」をテーマ(予定)に上記手法を活用してデモンストレーション(手法解説をしなが実施も行う。受講者は手法のチェックシートを用いながら確認) |
| 180分 | 4 演習 | ・ペアワーク演習(上記デモンストレーション中の手法についてペアワークを行う) |
| 25分 | 5 研修総括 | ・研修総括、レポート作成、アンケート記入 |

※実施時間は参加者の人数やワークの進行状況により多少前後します。

多彩なカリキュラムで、指導力アップ

● 体験型経営術

体験先行型の研修スタイルで経営・会計の原理原則を体得できるものです。参加者各人が社長となり、同一額の資本金を元手に設備開設、人員採用、材料仕入・生産、広告やR&Dなど一連の経営活動を自分の意思決定で行います。販売は自由競争。競争に勝たなければ製品は売れません。限られた時間内に利益トップをめざします。経営者能力の領域の再確認の実践を行い、経営構想力を策定するうえで何がボトルネックなのかを認識し、より高いスキルの習得を目指して自己啓発へとつなげます。また、農業経営価値の創造とキャッシュフロー経営の本質を学びます。



● 最新農業業界の経営分析研修

2日目には、1日目の経営者能力の領域を再認識した上で、最新農業情報からの経営戦略分析力の向上をめざし、今、農業指導に何が求められているかを学ぶ研修を実施します。まず、初日の振り返りを含め、農業経営者機能力の総合的に経営を分析するための能力を講義により意識し、続いて、経営者機能という観点から多様な最新農業ビジネスモデルを学んでいきます。最新農業ビジネスモデルでは、農業規模、収穫量、売上、原価など、目標に対しての結果として定量を確認しつつ、定性であり、農業経営を自走・発展させていく上で重要な、戦略性・プロセス・選択・挑戦・ビジョンなどを、事業計画書を含めケーススタディとして講師(経営コンサルタント)の経営分析内容を含め分かりやすく受講者にお伝えします。産業界の、最新の農産業参入取組事例もしくは産業界の経営指導方法の講義も行い、その上で、今の農業界に求められる農業経営の学びとは何か、また、地域資源・連携先を活用しての、農業経営の学びから就農までのコーディネートの方法についてワークショップを実施します。

WEBからのお申し込みはこちらをクリック!